

# 中国語—その重要性 将来性 あなたの疑問にズバリ答えます

## 1. 世界に中国語話者はどのくらいいるの？

### 世界の母語話者人口一位

1. 中国語 13億7,000万人

[公用語としている地域] 中華人民共和国(中国本土/香港/マカオ)・台湾・シンガポール

中国には、互いに意思疎通が困難な地域言語が多数ありますが、ここでは標準語(普通話)を指します。

2. 英語 5億3,000万人

3. ヒンディー語 4億2,000万人

<https://japan.wipgroup.com/media/language-population> アクセス日 2022.3.14.

多くの言語がそうであるように、中国語は中国(香港マカオを含む)・台湾、マレーシア、シンガポールなどでも中国系の人々によって話されており、シンガポールでは公用語の一つとなっています。更に他の東南アジア諸国、そして世界のチャイナタウンで話されていることは言うまでもありません。つまり、中国語圏はとてつもなく広いのです(^^)。

## 2. 将来性、重要性は？

言語の影響力を測る尺度

1.地理力(Geography):旅行先で当言語に通じるかどうか(どのくらいの範囲で言語に通じるか等)

2.経済力(Economy):経済に参加できる力があるかどうか(GDPや総輸出額など)

3.コミュニケーション力(Communication):会話に交わる力

4.知識&メディア力(Knowledge&Media):知識やメディア力

(ネットにおける情報量やアカデミック論文など)

5.外交力(Diplomacy):国際関係に交わる力(国際通貨基金や国連など)

世界最強の言語ランキング決定！TOP5 はこちら 1.00ポイントが最高評価↓↓

- 1位 英語 0.889 (1・1・1・1・1)
- 2位 中国語 0.411 (6・2・2・3・6)
- 3位 フランス語 0.337 (2・6・5・5・1)
- 4位 スペイン語 0.329 (3・5・3・7・3)
- 5位 アラビア語 0.273 (4・9・6・18・4)

<https://e-student-ph.com/worldwide-languages-ranking-1780.html#i-3> アクセス日 2020.3.6.

経済的な発展だけでなく、ハイテクの面でも世界をリードしつつある中国。

- 無人コンビニ
- 顔認証で支払い可能な店がある
- 車の自動運転(10年後には実用化の見通し)

などの研究は日本よりも進んでいます。

中国=悠久の歴史と文化の国、というのはその一面に過ぎません。

## 3. 日本でも中国語を使う機会はあるの？

日本における中国人人口

2018年の法務省統計では中国が最も多い74万1656人で、全体の3割近く。

更に中国語圏である台湾からも29,446人が在留。あなたの身近な隣人に中国語話者がいるかもしれません。

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001116310>

この人口に最も近い人口が高知県（約 70 万人）。次が鳥取県（約 68 万人）。つまり、在日中国人数は、すでに日本の一都道府県の人口にほぼ匹敵するほど多いのです。

日本の高度外国人材の 65%が中国人だという報告もあります。

<https://newsswitch.jp/p/18468>

中国語が出来ればその SNS を見たり参加したりすることも出来ます(^^)

#### 4. 中国語の特徴は？－学びやすさ、難しさ

英語のような動詞変化などもなければ、日本語のような助詞などありません。

例えば「学習 漢語（中国語を勉強する）」のように、単語をきちんと並べておけば文となります。

但し、中国語の漢字は日本語のものと異なり、例えば「広島」と書かずに、「广 岛」のような簡体字を用います。また、英語・日本語のようにアクセント（強弱、高低）と違って、声調（四声）があります。例えば同じ音節「ma」として「mā（妈） má（麻） mǎ（马） mà（骂）」のように、四つの声調でそれぞれ違った漢字、意味を表します。

ex. 図書館 → 图书馆（中国語簡体字） 書 → 书（中国語簡体字）

#### 5. 市大の中国語クラスは？

担当教員 中国人の教員と日本人の教員がペアを組んで教えます。

担当教員（あいうえお順） 飯島典子 解海蓉 蘇利頌 張健 范叔如 藤原優美 欒竹民

本学においても開学以来中国語は変わることなく高い人気度を維持。語学検定等についての学習指導にも力を入れており、中国語検定 2 級や中国語能力の統一試験「漢語水平考試（略して HSK）」6 級（中国で中国語による専門科目履修可能なレベル）にも合格者が多数出ています。

#### 6. 留学提携校はどこ？

国際関係学院（北京）、西南大学（広島市の姉妹都市である重慶市）上海大学、蘇州大学



左：重慶市にある西南大学の国際学院（西南大に留学したら授業は主にここで行われます）

右：西南大学キャンパス内の公園